

お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	 注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。
 必ず実施	●点灯異常の際は電源を切る 異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になることがあります。 ●清掃の際は必ず電源を切る 感電・破損の原因になります。	 必ず実施	●定期的に点検する 3年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。設置して 8～10 年*経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。まれに発煙・発火・感電・落下などの原因になります。 ※使用条件： 周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。（JIS C8105-1 解説による）
 禁止	●可燃物を近づけたり器具の真下に熱源を置かない 器具を布や紙などの可燃物でおおったりかぶせたり、可燃性の木製・樹脂製の家具を近づけたりしないでください。また真下に暖房器具などの熱源を置かないでください。変形・変色・火災の原因になります。 ●破損した器具を使用しない 器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。 ●分解や改造はしない 器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはいしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。	 禁止	●光を直視しない 点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることがあります。 ●点灯中・消灯直後に触れない 点灯中や消灯直後は、照明器具が高温になっていることがあるので触れないでください。やけどの原因になります。

LED照明使用上の注意	お手入れ方法
●器具の近くで他の機器のリモコン（リモートコントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具と他の機器のリモコンを離して使用してください。 ●ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。 ●LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。 ●表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。 ●照射距離が近いと、光むらが発生する場合があります。	安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。 ●清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。 ●本製品のすき間に金属や可燃物を差し込んで清掃をしないでください。内部に残った場合に、発火や火災の原因になります。 ●清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。 ●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間 保証期間は、お買い上げ日より5年間です。 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。 ※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。 保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。	保証規定 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷 ②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷 ③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源（電圧・周波数）の使用などによる故障および損傷 ④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷 ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合 ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷 ⑦日本国以外での使用による故障および損傷
■保証期間経過後の修理 お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。	
■補修用性能部品の保有期間について 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。	
■アフターサービスについて ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。	

アイリスオーヤマ株式会社	〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号		https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/
製品に関するお問い合わせは（通話料無料） LED照明サポートコール	0800-111-5300	（受付時間）平日9:00～18:00、土・日・祝日9:00～12:00／13:00～17:00 （年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）	
FAXでのお問い合わせは（通話料無料） 0800-111-9300	Webからのお問い合わせは（メールフォームにご記入のうえ送信してください） 0800-111-9300	https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/	



ECOHiLUX
エコハイルクス

共通取扱説明書

施工説明付き

保管用

日本国内専用

高天井照明E39ランプ専用埋め込み器具

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

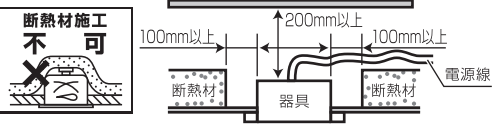
電気工事必要

本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

安全上の注意	ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
図記号の意味	 注意を促す記号  してはいけない [禁止] 内容  しなければならない [指示] 内容

施工担当者様へ

●工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 必ず実施	●電源は定格電圧・定格周波数で使用する 本照明器具は日本国内のAC100-242V(電圧変動±6%以内)、周波数50／60Hz専用です。それ以外の電源で使用すると、LEDチップの短寿命や火災の原因になります。 ●取り付け及び保守・点検作業の際は必ず電源を切る 通電した状態で取り付け工事などを行うと、感電や照明器具が破損する原因になります。 ●接地（アース）工事を確実に行う 本製品には接地工事が必要です。入力電圧が150V以上300V以下のものはD種（第3種）接地工事を「電気設備技術基準」に準じて行ってください。接地工事が正しくないと、感電や重大事故の原因になります。 ●施工は施工説明にしたがい確実に行う 施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがい作業してください。施工が正しくないと、落下・感電・火災の原因になります。 ●照明器具の質量に耐える場所に取り付ける 取り付け部の強度が十分でないと、感電・落下・けがの原因になります。
 禁止	●破損している照明器具を取り付けない 感電・火災・落下・けがの原因になります。 ●LEDランプ単独では使用しない アイリスオーヤマ製高天井照明E39ランプ専用器具と、高天井照明E39ランプの組み合わせ以外では使用しないでください。重大な事故の原因になります。 ●本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない 火災や感電の原因になります。 ●粉塵・オイルミスト・引火性ガス・虫が発生する場所には取り付けない 発熱・発煙・火災の原因になります。 ●可燃物の近くや熱源の真上に取り付けない ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けないでください。被照射物の変形・変色や火災の原因になります。また暖房器具の真上に取り付けると、照明器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。 ●分解や改造はしない 器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはいしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。 ●断熱材・防音材は被せない 断熱材、防音材を被せた状態で使用しないでください。火災の原因になります。設置の際は、器具と断熱材・防音材・造営材などと、図のような空間を設けて施工してください。
	

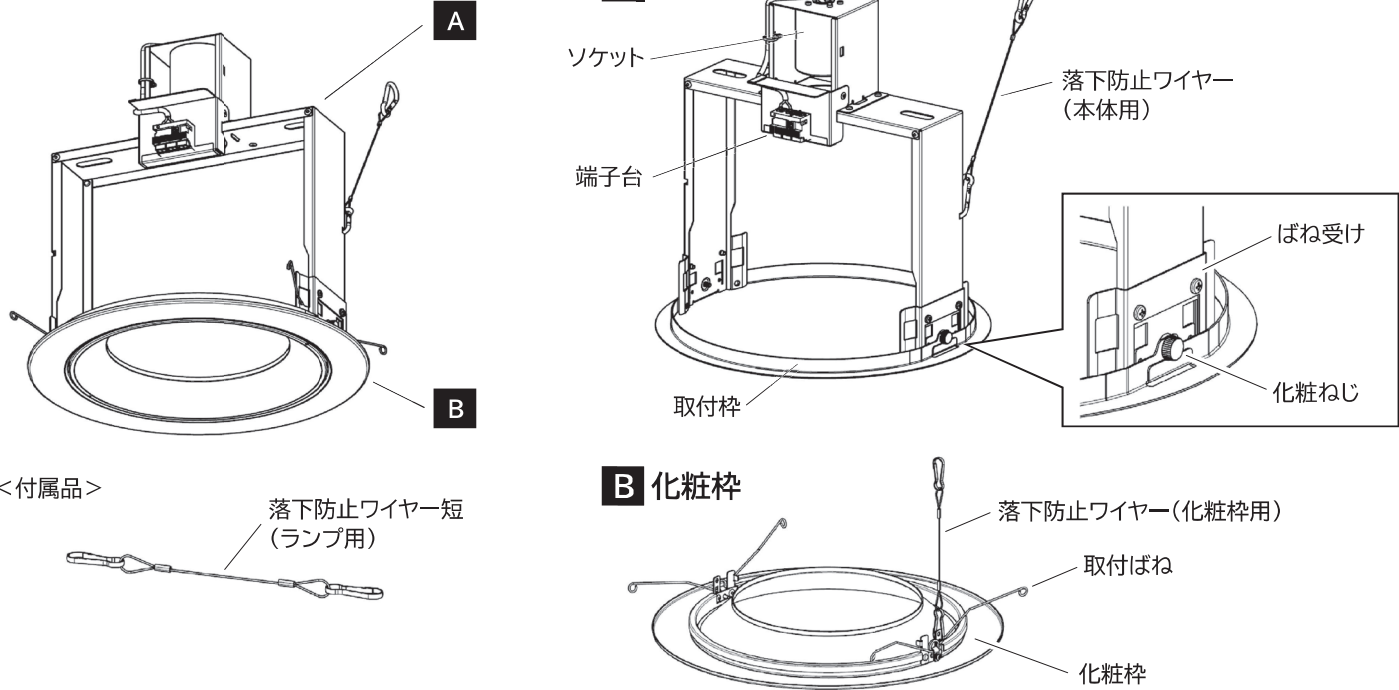
 注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。
 必ず実施	●室内の適正温度（5℃～35℃）で使用する 屋内でも著しい高温で使用すると、故障や発煙の原因になります。高温で使用すると、故障や短寿命の原因になります。
 禁止	●振動・衝撃のある場所には取り付けない 落下・破損の原因になります。 ●高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない 劣化・腐食・落下の原因になります。 ●雨のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない 水滴や湿気により絶縁不良になり、漏電・感電の原因になります。 ●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない 腐食や落下の原因になります。

各部の名称と寸法

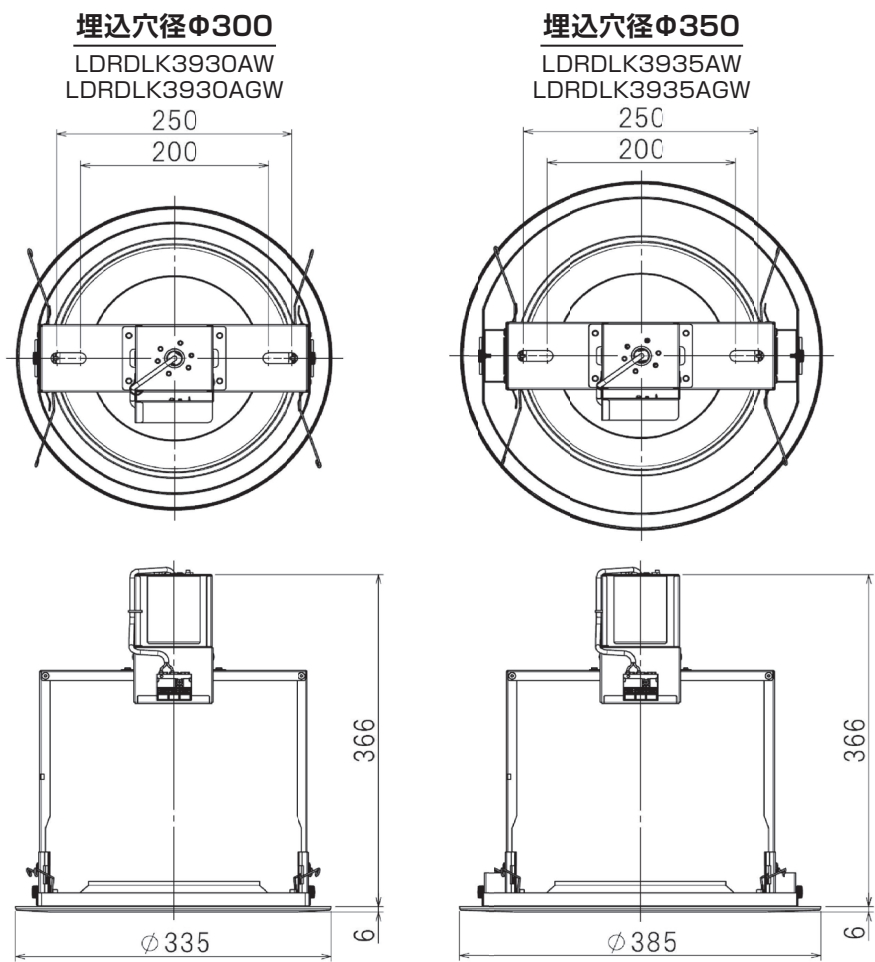
- 取り付け前に下記の部品がすべてそろっていることを確認してください。
- 部品が不足している場合は、お買い上げ店または LED 照明サポートコールまでご連絡ください。

■各部の名称

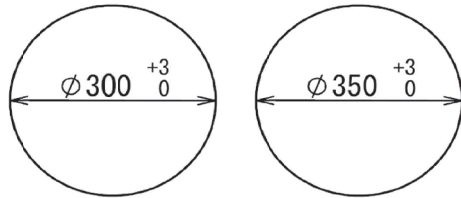
※イラストはΦ300タイプの場合



■器具・取付寸法図 (単位:mm)

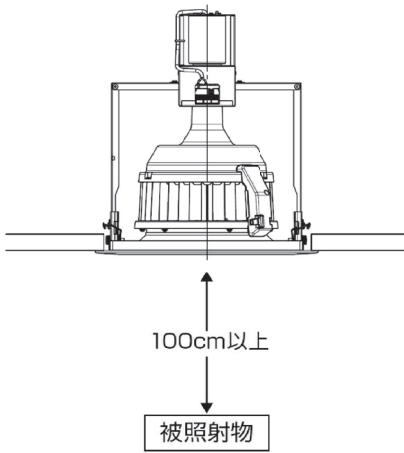


埋込穴寸法



⚠ 照射距離について

照射距離が近いと被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射物との距離は100cm以上離してください。



■仕様

品番	埋込穴径 (mm)	器具タイプ	器具質量 (kg)	適合ランプ	
				シリーズ	品番
LDRDLK3930AW	Φ300	下面開放	約2.2	RZ-R	LDR104N-E39****/LDR78N-E39***/ LDR52N-E39***
LDRDLK3930AGW		ガード付	約2.4		
LDRDLK3935AW		下面開放	約2.4		
LDRDLK3935AGW	Φ350	ガード付	約2.6		

取り付けかた

- 部品は正確に取り付けてください。

1 分電盤ブレーカー及び電源スイッチを切り電源を遮断する

使用する配線器具の電源を必ず遮断してください。



注意

電源を遮断しないで作業をすると、感電のおそれがあります。

2 取り付け場所を確認する

- 器具質量に耐えられるように、取り付け部の強度を確保してください。
- 傾斜天井、壁面や、断熱材などの姿勢が安定しない場所には直接取り付けないでください。



注意

断熱材を照明器具本体に被せないでください。火災の原因になります。

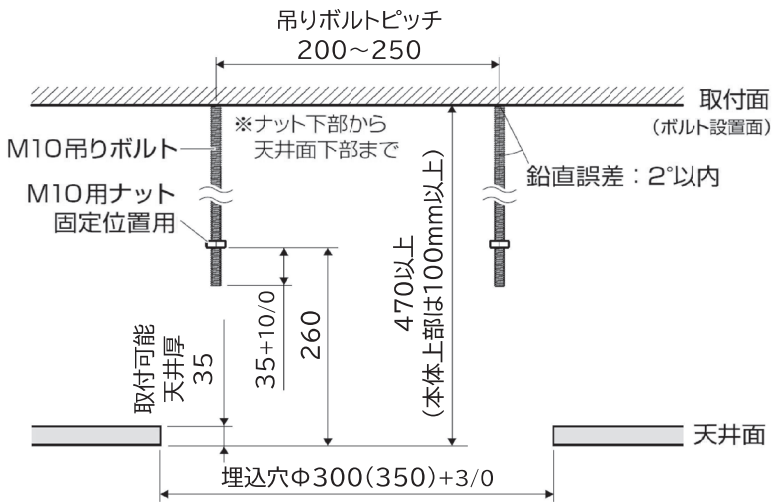
3 吊りボルトを設置する

- ①天井に埋込穴を設け、吊りボルト(2本)を図の寸法で設置してください。
 - ②器具を取り付ける前にM10用ナットを通してください。
- ※吊りボルトは別途準備してください。



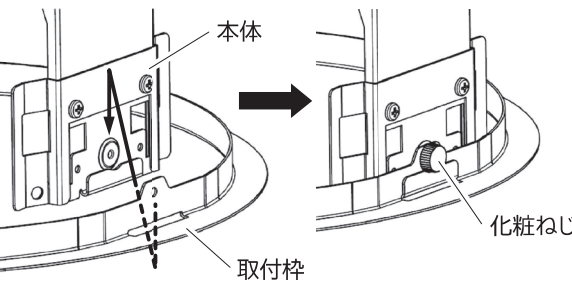
注意

- 吊りボルトは荷重に十分耐えられる場所に設置してください。
- 落下による破損、事故の原因になります。



4 A 本体を取り付ける

- ①本体に取付枠を引っ掛け、化粧ねじで固定してください。(左右2箇所)



- ②吊りボルトを本体の取付穴に通して、ダブルナットで固定してください。
- ※M10ナットは別途準備してください。

推奨締付トルク
24N・m

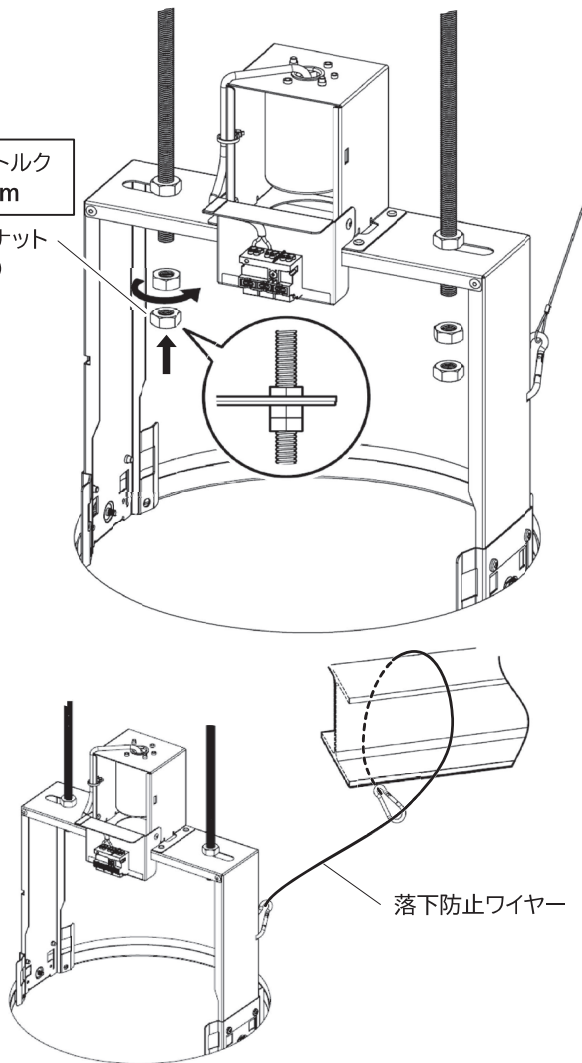
M10ナット
(別売)

- ③本体の落下防止ワイヤーを伸ばして、必ず重さに耐えられる構造体や金具にたるみがないように取り付けてください。



注意

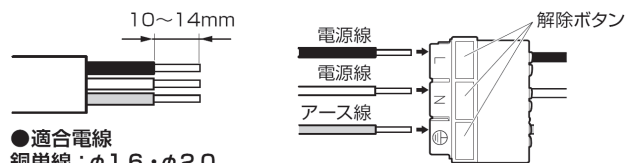
- 本体は落下防止のため、必ずダブルナットで確実に固定してください。シングルナットでは落下のおそれがあります。
- 必ず取付枠と天井面に隙間がないように施工してください。
- 落下防止ワイヤーの取り付けが正しくないと、落下による重大なけがの原因になります。



5

電源線・アース線を接続する

- 適合するサイズの電源線・アース線を電源端子台に確実に差し込む。
- 外すときは、解除ボタンをマイナスドライバーで押し込んだまま電源線を引き抜いてください。

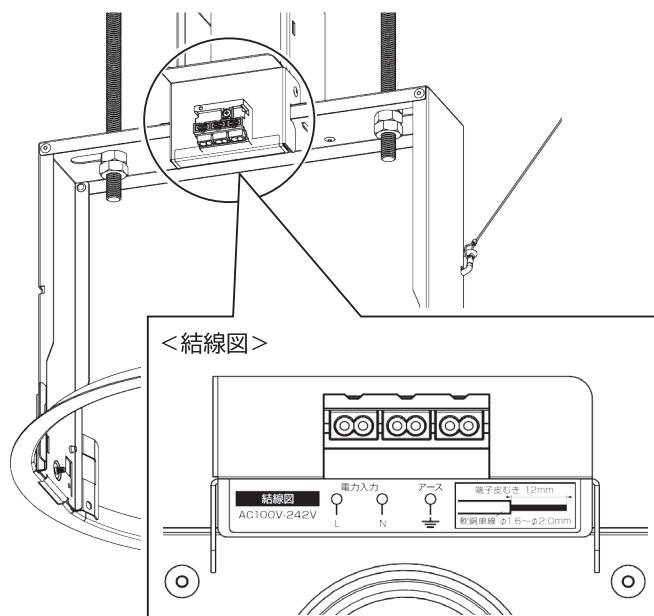


●適合電線
銅単線：φ1.6・φ2.0



警告

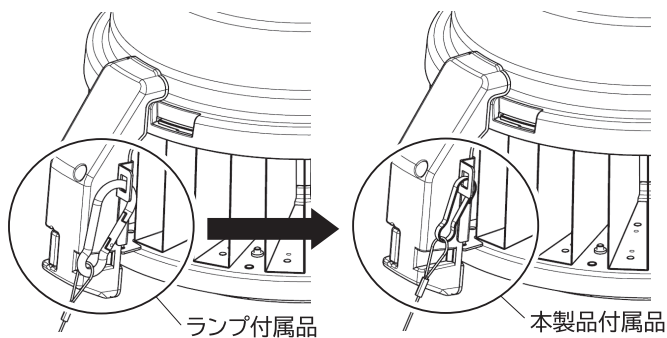
- 端子台の容量：20A
接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。
- D種(第3種)接地工事を実施
接地工事を正しく行わないと、感電のおそれがあります。



6

ランプ(別売)を取り付ける

- ①ランプ付属の落下防止ワイヤーを取り外し、本製品付属品の落下防止ワイヤー長をランプに取り付ける。

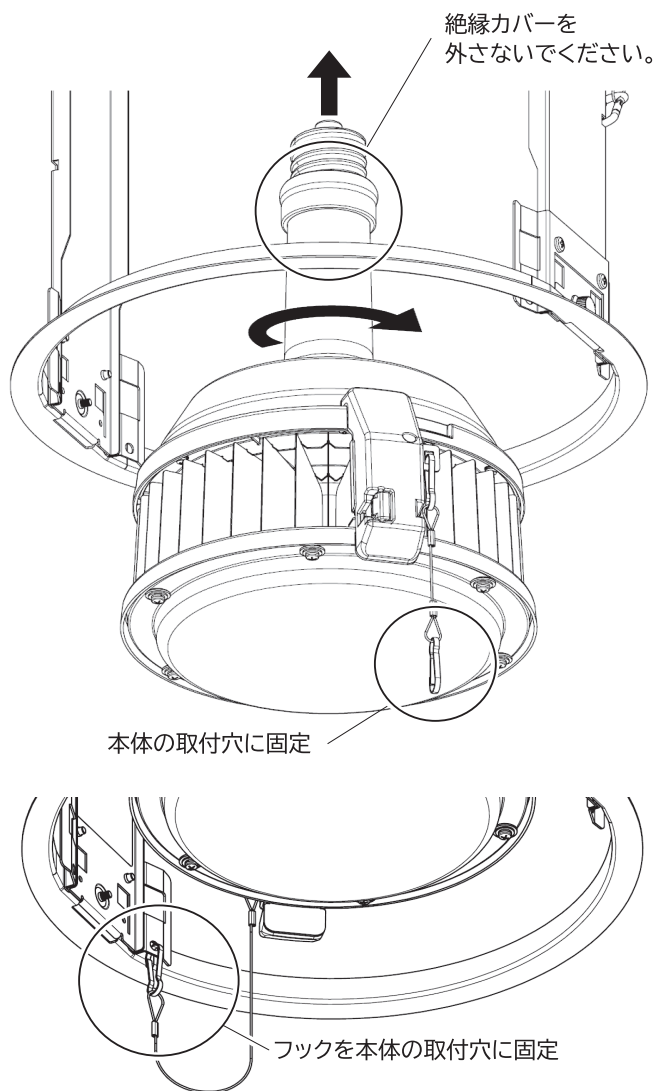


- ②ソケットにランプの口金を入れ、ランプ外周部を持って時計方向へ回し確実に取り付ける。
- ③ランプに取り付けた落下防止ワイヤーの反対側を本体の取付穴に固定する。



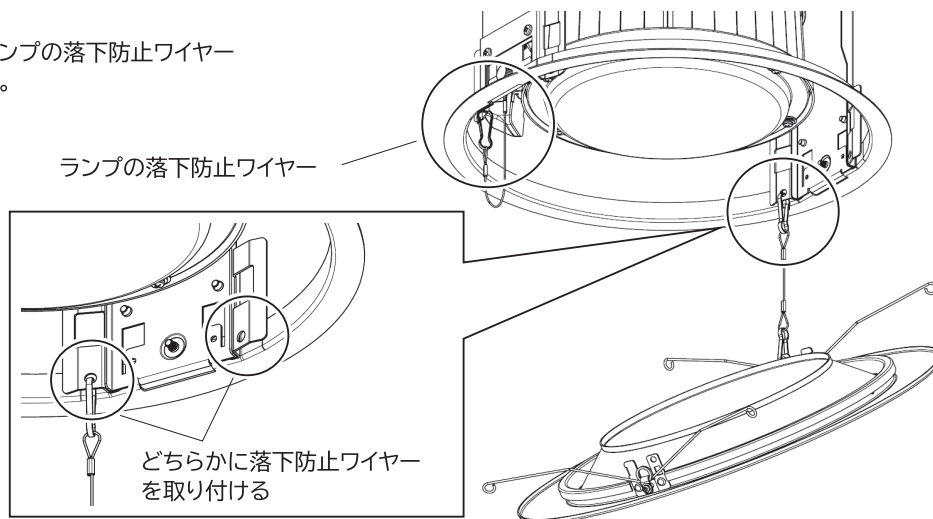
注意

- 必ず適合ランプを確実に取り付けてください。不備がありますと火災・落下の原因となります。
- ランプの絶縁カバーと器具のソケットとの間に隙間がないよう取り付けてください。感電・発熱・火災の原因になります。
- 落下防止ワイヤーの取り付けが正しくないと、落下による重大なけがの原因になります。

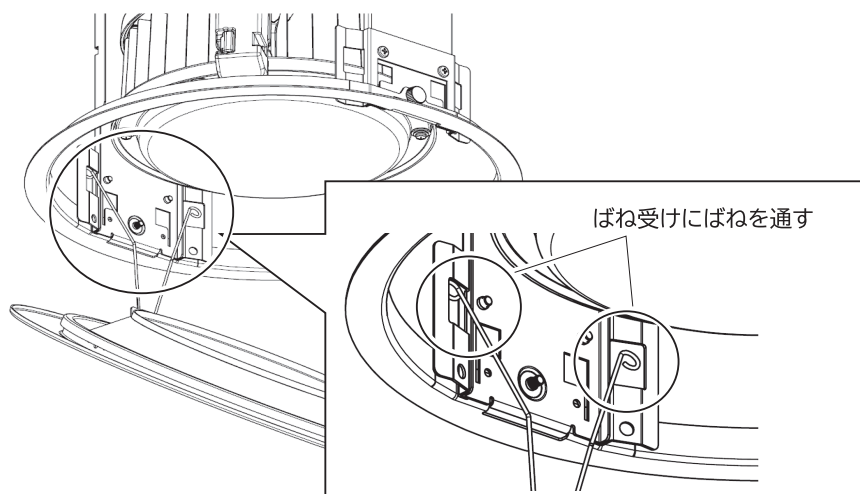


B 化粧枠を取り付ける

①化粧枠の落下防止ワイヤーをランプの落下防止ワイヤーを取り付けた反対側に取り付ける。



②化粧枠の取付けばねを本体内側のばね受けに左右2箇所挿入し、化粧枠を上押し上げる。



⚠ 注意

- 落下防止ワイヤーの取り付けが正しくない、落下による重大なけがの原因になります。
- 取付ばねがばね受けに正しく取りついていることを確認してください。落下による重大なけがの原因になります。
- 化粧枠と本体との間に落下防止ワイヤーまたは電線線を挟まないようにしてください。落下や感電・発熱・火災の原因になります。

